

よしかわ 議会だより

NO.164
平成27年2月1日



発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1
TEL & FAX (982) 9421
http://www.city.yoshikawa.saitama.jp

一般会計補正予算を可決



吉川市平沼西住宅防火モデル地区防災ゲームパーク2014のようす（※8ページに写真説明があります）

12月定例会の概要

12月定例会は、11月28日から12月12日までの15日間にわたり開催されました。

市長提出議案17件は、すべて原案のとおり承認・可決・同意し、請願1件を不採択としました。議員提出議案は4件を上程し、3件を可決しました。

また、3日間にわたり行われた「市政に対する一般質問」では、15人の議員が市政全般にわたり市の見解をただしました。

市長提出議案

一般会計補正予算(第4号)

衆議院議員総選挙の執行にあたり、緊急に予算を措置する必要があるため、歳入歳出予算の総額に、それぞれ2041万2000円を追加することを専決処分しました。

一般会計補正予算(第5号)を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ7820万1000円を減額し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ197億1390万5000円となりました。

また、不燃ごみ処理業務委託事業などの債務負担行為が新たに追加されました。

今号の主な内容

- ① 一般会計・特別会計補正予算を可決
- ② 意見書・決議・請願
- ③ 常任委員会の審査から
- ④ 答えて市長！一般質問
- ⑤ 審議結果・次回定例会の日程
- ⑥ ◆特集◆ 行政視察に行っていました！
- ⑦
- ⑧

一般会計補正予算

こんなことに使われます

保育委託事業

1957万円

県の補助金を活用し、子ども・子育て新制度における新たな保育形態である小規模保育事業について、施設改修費や建物賃貸料の補助を行います。



窓口電算機管理運営事業
1728万円

税制改正や福祉制度の改正に対応するための窓口電算システムの改修を行います。

各特別会計補正予算

一般会計のほか、各特別会計等の補正予算も計上され、次のとおり可決しました。

- 国民健康保険
 - 30万9000円の増額
 - 平成27年度までの債務負担行為を199万7000円に設定
- 下水道事業
 - 6586万3000円の減額
 - 農業集落排水事業
 - 3万9000円の増額
 - 平成29年度までの債務負担行為を1907万6000円に設定
- 介護保険
 - 630万4000円の増額
 - 平成27年度までの債務負担行為を1587万3000円に設定
- 水道事業会計
 - 収益的収入
 - 44万9000円の増額
 - 収益的支出
 - 738万3000円の増額
 - 資本的収入
 - 1億1494万4000円の増額
 - 資本的支出
 - 989万1000円の減額

市長提出議案

次ページへ続く



市長提出議案

前ページから続き

議員提出議案

吉川市学童保育条例の一部を改正

平成27年4月より、学童保育の対象児童が小学校低学年から6年生までに、土曜保育時間が午後5時までから午後6時30分までに変更されます。

吉川市職員等の給与・手当等を改正

吉川市職員の給与、市長・副市長・教育長の給与、議員報酬及び費用弁償、非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部が改正されます。

吉川市図書館条例の一部を改正

平成27年4月より、利用者の利便性の向上をはかるため、図書館及び図書室の開館時間が午前10時から午前9時に変更になります。その他、休日振替による休館日及び休室日の廃止、年末の休館日の短縮を行います。

吉川市老人福祉センターの指定管理者の指定

現在の指定管理者の指定期間が平成27年3月31日で終了するため、再度、現在の指定管理者である吉川市連合長寿会が平成27年4月1日から平成32年3月31日までの指定管理者に指定されました。

意見書

今定例会では、3件を上程し、次の2件を可決、内閣総理大臣等へ送付しました。(一部抜粋)

奨学金制度の充実を求める意見書

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度は、経済的理由により修学に困難がある大学生等を対象とした国が行う貸与型の奨学金で、無利息の第一種奨学金と年3%を上限とする利息付の第二種奨学金があります。平成24年度の貸付実績は、第一種が約40万2000人、第二種が約91万7000人となっております。

決議

今定例会では、1件を上程し、可決しました。(一部抜粋)

35人学級の見直しをやめ、さらなる少人数学級を求める意見書

財務省は財政制度等審議会で、公立の小学校一年生で導入されている35人学級を従来の40人学級に戻すよう求める方針を提示した。

現在、国が実施している小学校一年生の35人学級は、少人数学級によるゆきとどいた教育を願う全国の父母・教職員の切実な要望と国民的な運動により、国に先駆けて全国の自治体が独自の小中35人学級を実施する中で、2011年度によりやく制度化されたものである。

2011年に施行された改正義務教育標準法は、政府は小2から中3までの35人学級を順次改定すること、そのための安定した財源の確保に努めると附則に明記しており、小学校一年生の学級編成を40人に戻すのではなく、35人学級をさらに前進させることが、法にもとづく執行をすべき政府の責務である。

よって、国会および政府に対し、小学校一年生の35人学級の見直しをやめ、さらに少人数学級を進めることを強く要請する。

吉川市の地域医療の充実に向けた対策を求める決議

我が国では、少子高齢化が進む中、質の高い医療を安定的に受けられることが将来にわたる大きな課題であり、高齢者福祉や医療サービス体制の充実を求める国民の要望は極めて高くなってきている。

しかしながら、医師不足やそれに伴う地域の病院の閉鎖等、地域医療を取り巻く状況は深刻化している。

全国的に人口減少が進む中で、当市は極めて稀な人口増加が見込まれている都市であり、特に子育て世代を中心とする今後の地域医療を鑑みると、現在の医療体制では不足が見込まれることは明らかである。

よって吉川市の地域医療の充実に向け、診療科目の偏在を無くすため、産科等をはじめとする各種医療機関の誘致に努めるとともに、適切な地域医療体制が確保できるよう求める。また、吉川市として国や県に対し医師・看護師・助産師確保対策の強化や医師養成数の増員を図ることを要望することを合わせて求めるものである。

請願

今定例会では、1件の請願が提出され、審議の結果、不採択となりました。

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求める意見書提出に関する請願
請願者 埼玉土建一般労働組合 吉川松伏支部
支部長 松田省吾

紹介議員 佐藤 清治
小林 昭子

【要旨】

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を撤回するとともに、集団的自衛権行使のための立法措置を中止し、日本国憲法9条を守り、生かすこと。

これらをふまえた意見書を関係機関に提出すること。

【理由】

7月1日に安倍内閣は、集団的自衛権の行使を容認する「閣議決定」を強行しました。閣議決定で憲法9条の破壊は許されません。

全国でも200を超える自治体で集団的自衛権行使容認反対の意見書が可決されています。請願を採択し、関係機関へ意見書の提出をお願い致します。

◆ご意見・ご感想を お寄せください◆

一 議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお待ちしています。

〒34218501
吉川市吉川二丁目1番地1
吉川市役所 議会事務局
TEL&FAX(082)9421



人事案件

◆公平委員会委員

平成26年12月16日に任期満了となる齊藤正雄氏が、再度選任されました。

◆人権擁護委員

平成27年3月31日に任期満了となる立澤秀子氏が、再度選任されました。

1 高校生を対象とした給付

よって、政府においては、意欲と能力のある若者が、家庭の経済状況にかかわらず、安心して学業に専念できる環境を作るため、左記の事項について強く要望します。

1 高校生を対象とした給付

型奨学金制度は拡充を行い、大学生などを対象とした給付型奨学金制度を早期に創設すること。

他3項目



常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。
主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

類似団体との比較はどうであるのか。
県内40市中、市長は34番目。副市長は36番目。教育長は37番目である。

賛成多数で可決

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議員報酬は市民の理解が必要である。議案を提案する前に議会に説明が必要だったのでは。人事院勧告の内容を見ても、経済状況が悪化しているという認識はないところである。有効求人倍率の上昇、企業の賃上げもある中で、職員と状況は同様であり、上げるべきと判断した。今回は、報酬を下げるのではないため、相談しなかった。引き上げは類似団体の報酬に合わせたところである。

賛成多数で可決

総務水道常任委員会

水道事業会計補正予算

吉川団地北側の歩道に水道管を埋設し、現在埋設している水道管を廃止するが、その工事箇所計画は。

工事箇所は、関小学校北側から、きよみ野方面に向かってコンベニエンスストアがある交差点までの区間で計画している。

賛成全員で可決

市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市

● 閣議決定は海外で戦争する国への道を開くものである。
● 閣議決定の背景も理解できるが、市民感覚としては住民の納得が得られるよう慎重に対応してもらいたい。

● 集団的自衛権とは言え、中身は憲法9条のもとで許容される自衛権の範囲内である。

反対討論あり

文教福祉常任委員会

吉川市学童保育条例の一部を改正する条例

第1条と第2条に分けた理由。第1条については、小学6年生までへの対象拡大、土曜日の保育時間拡大、学童保育支援員の名称及び資格要件について規定している。そのうち、資格要件については、9月議会で定めた「吉川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」で規定したが、設備運営基準条例の施行日を子ども・子育て支援法の施行日としており、現時点では不明のため資格要件については平成27年4月1日から施行できるように本条例で規定した。また、設備運営基準条例の施行時には、本条例で資格要件を規定する必要がなくなる為、第2条において削除する。

賛成全員で可決

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求める意見書提出に関する請願

委員からの意見聴取
● 一内閣の思いだけで閣議決定という形で容認することは非常に危険である。議会で吸い上げて国に届けたいと思う。

吉川市図書館条例の一部を改正する条例

午前9時からの開館については、どの程度要望があったのか。毎年、利用者満足度調査を実施しており、一番多かったのがおあしすと同時に図書館を開館して欲しいというもの。

賛成全員で可決

一般会計補正予算(第5号)

小規模保育事業を認可と同様のものとして3施設で実施すると聞いているが、整備に関して国や県の補助、上限、定員数は。小規模保育事業を始めるための整備事業については、全て補助対象となる。1事業あたりの上限額は、整備2200万円、家賃4100万円、4分の3の補助となる。その内県が3分の2、市が12分の1を負担。

体育大会派遣補助金の内容は。生徒が新人戦や総合体育大会等の大会に参加する交通費等を補助するもの。交付の対象は、試合に出場する生徒のほか、旅費等が支給される場合を除く教員等である。

公民館の修繕料の内容と施設全体としての修繕については。工芸室の換気扇工事と空調の集中管理リモコン工事である。全体について、おあしすも含め政策室の公共施設修繕計画の中で協議している。

賛成全員で可決

建設生活常任委員会

一般会計補正予算(第5号)

測量業務はいつから行っているのか。
10月に契約し現地測量は既に入っている。
埼玉型ほ場整備の終了見込みは。

事業見込みは本年度から3ヶ年であるが県の予算状況については3ヶ年で終わらない事もある。
1億500万円の減額について再度教えて欲しい。
交付金の内示による減額である。

舗装復旧工事費の内容は。昨年度、旭小学校、三輪野江小学校に設置した飲料水兼用耐震性貯水槽の給水管の取り出し掘削部分の路面復旧工事である。

不燃ごみ処理委託事業について、限度額を下回る契約もあるという事か。
限度額の範囲内での契約となり、現行の契約においても限度額を下回ったものとなっている。

吉川美南駅自由通路管理委託事業について、市が管理をしているがこれまでに大きな事故等があったのか。
エレベーター、エスカレーターの非常用ボタンがいたが、管理会社からすぐ復旧したとの報告を受けている。

用地購入費と事務費の割合はどの位か。
用地購入費は7億4860万

8570円で、1㎡当たり2万6500円で購入した費用である。また、事務費が748万6085円である。

賛成全員で可決

下水道事業

特別会計補正予算

賛成全員で可決

農業集落排水事業

特別会計補正予算

賛成全員で可決

ホームページ

ぜひ、ご覧ください！

意見書の全文は市のホームページでご覧いただけます。

本会議の会議録や議会活動なども掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

吉川市議会

検索





答えて市長！

一般質問

今定例会では、15名の議員が市政全般にわたり、市の見解をただしました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。

詳細は会議録をご覧ください。

会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は3月上旬となる予定です。

住宅リフォーム助成制度実施、教室へのエアコン設置を

遠藤 義法

問 来年度予算編成にあたって、主な施策について伺います。

1. 市民要望が多く、経済効果の高い住宅リフォーム助成制度の実施。
2. 小中学校の普通教室へのエアコン設置。
3. 子ども医療費無料化年齢の引き上げ。
4. 水道水フロリドーション啓蒙活動の中止。
5. 吉川美南駅東口開発地に総合病院や医療施設を中心とした整備計画を。

答市長 市内の建築業者の受注機会の拡大と市民の良好な住環境を図るため、住宅リフォーム助成制度は重要な施策、早期に実施できるよう取り組んでいく。

2点目は、子どもたちの健康の配慮や授業に集中できる環境をつくるため、教室へのエアコン設置にむけ調査を進める。

子ども医療費無料化は、子育て支援として15歳までの無料化を実施してきた。現在のところ引き上げる考えはない。

水道水フロリドーションの正確な情報提供のため啓発活動を

すすめている。実施の場合は市民の賛同をいただかないと無理と考えている。

開発は、多機能型の事業計画で、企業誘致、病院誘致の可能性を含めて検討していく。医療ビルにより専門的な病院が入るようなものは考えられる。今後、位置付けて事業者等と協議を積極的にすすめていく。

生活困窮者自立支援法の施行に向けて

加藤 克明

問 生活困窮者の方々に対する支援策は。

答市長 当市では平成27年4月からの施行に向け、適切に対応するため準備を進めている。必須事業の「自立相談支援事業」については、直営方式で対応していく。「学習支援事業」については、県がモデル的に取り組んできた経緯があり、現在利用している子どももいる。

当市としては、この取り組みが将来的に貧困の連鎖を食い止める働きが期待できること、また支援をすることで、将来に向

ける希望を見い出すとともに、抱える様々な問題への支援にもつながることから実施に向け、内容や手法の検討を進めていく。

問 当市の生活困窮者の状況は。

答健康福祉部長 当市の生活保護の受給状況は、平成26年10月末現在で395世帯、全体の状況としては横ばい状態が続いている。

問 生活困窮者に対するアプローチの方法は。

答健康福祉部長 広報等による周知や、関係部署との連携強化に取り組んでいく。また、相談を窓口で受けた場合は、制度の趣旨を案内し、了解をいただければ、相談員がその窓口まで直接出向き、具体的な話を受けていくようなことを検討している。

いじめ問題は子どもたち自らの目線を大切に

互 金次郎

問 いじめ問題への対応は、学校教育関係機関等の取り組みとともに、子どもたち自身の目線と取り組みが大事です。

兵庫県丹波市では、小・中学

生が「いじめ・暴力ゼロサミット」を開催しました。各学校での実践を踏まえた効果のないじめ防止対策が議論され、「丹波市いじめ・暴力ゼロ宣言」を採択しました。議論に参加した女子中学生は「他校の取り組みが分かり、いい経験になった。ここで学んだことを皆に伝え、自分たちの学校では何ができるか考えたい。」と語っていました。

子どもたち自らの目線を大切にしたい取り組みの推進を。

答教育長 児童・生徒自らが自分たちの問題として、いじめをなくしていこうという事は、非常に大切です。

本市では、生徒会が、いじめ撲滅のスローガンを採択し生徒手帳に記載したり、NHK番組の「いじめをノックアウト」に自分たちの行動宣言を送ったりしています。今後も、子どもたち自らの取り組みを進めます。

問 長野県軽井沢町では中学校の生徒手帳に相談窓口を掲載しています。電話教育相談・24時間いじめ相談ダイヤル・児童虐待・DVホットラインの3つです。当市も掲載を検討しては。

答教育長 相談窓口カード等ありますが、今後、検討します。

野外スポーツを楽しむ 活動場所の拡充を

五十嵐 恵千子

問 当市、野球・サッカー・グラウンドゴルフ等のスポーツを楽しむ活動場所の確保に努めると計画されていますが、市民要望の実現と須賀・榎戸地域の中川堤防改修工事後、河川敷を有効利用し多目的グラウンドの整備を。

答市長 中川堤防改修工事の実施期間が未定ですので、江戸川河川敷の活用も含めて、今後検討及び協議を進めて行きます。

問 将来的には総合体育館の新設や総合グラウンドの計画を。先ずは、美南の多目的広場へ駐車場の設置と江戸川河川敷の更なる整備を国・県と交渉し、市民要望に応えるべきと考えますが。

答市長 美南多目的広場への駐車場設置については充分検討したい。総合グラウンドの構想は、過去、私が提案した経緯もあるので検討してみたい。中川の河川改修工事の終了後、市のグラウンドとして借りる話を国交省と交渉しているが、それより早く、江戸川河川敷の玉葉橋下流の部分が活用できる事や河川改修で使用をやめたゴルフ場の一部で工事終了後、一定の面積が確保できる可能性がある。また、堤防を越えて、河川敷へ入る道路も廃止をしないよう交渉をしているので、その道路の活用も含め、国交省からお借りして整備が出来れば良いと考えている。

駅へのアクセス道路に 自転車レーン設置を検討

降旗 聡

問 「交通安全対策について」①県の事業「通学路グリーンベルト」と連動した市の事業展開（小中学校周辺の歩道・自転車専用レーン）について ②通学路に指定されている通学路の水たまり対策について

答市民生活部長 ①グリーンベルトは構造上歩道が設置できない道路などで、歩行者空間を確保する手段として有効です。これまでも、小中学校周辺などで整備を進めており、今後も通学路を中心に整備に努めたいと考えています。

答都市建設部長 ①平成25年度から、県と自転車通行区間に係る情報交換会を得て、連携が必要な場所は、調整を図りながら計画を策定しています。平成26年9月補正予算で、自転車利用が多い、吉川美南駅へのアクセス道路に自転車レーンを設置しています。今後も、駅につながるアクセス道路を中心に、自転車レーンの設置可能な箇所については、吉川警察と協議を行い、レーン設置を検討します。

中学校周辺については、周辺環境や利用状況を確認しながら研究していきます。②南中学校から中央公民館の区間については、降雨時に歩道等の状況を確認し、修繕が必要な場合には対応します。



住みよき日本一を目指して、さらなる発展を

安田 真也

問 医師会除名の医師らが起こした地位保全裁判の経過と、市として今後どのような対応を取っていくのか伺う。

答 市長 平成24年11月22日、東京地裁に除名された医師から医師会を相手とし地位確認請求事件が提訴され、平成26年6月18日に原告の請求を棄却する判決が出された。その後、8月11日に東京高裁に控訴をし、11月19日に原告（除名された医師）の控訴を棄却する判決が出された。12月5日には最高裁判所に上告されたと同っており、裁判の行方を注視していく。当市としては、引き続き区域外接種の制度運用により、市民への影響が最小化するよう努めてまいりたいと考えている。なお、除名となつた医師が一日も早く吉川松伏医師会に復帰して当市の保健事業にご協力いただけることを望んでいる。

◆美南駅周辺の賑わい創出のために政策的に施策を行うべきでは
答 政策室長 まちの賑わいを創出するためには、戦略的に市外からの来訪者を呼び込むための空間づくりが有効であると認識している。今後については、先進的な事例を十分に参考にしながら、魅力的なまちづくりを推進していく。

「都市軸道路」部分開通による地域への影響は

中村 喜一

問 部分開通時、三輪野江地域の交通量増加が予想されるがその影響。また三郷市と協議は。
答 都市建設部長 交通量の変化について情報収集を行う。三郷市との協議はしていない。

◆「都市計画」の見直し

問 都市軸道路建設を踏まえ都市計画を見直す考えはあるか。
答 市長 第五次総振の見直しに合わせ一部見直したので、見直す考えはないが、今後の社会経済状況の変化を注視し上位計画との整合性をはかっている。

問 「産業まちづくり」地域が無秩序な開発とならないよう、ルール化が必要と考えるが。
答 市長 白地地域については無秩序な土地利用が進行する懸念もあり、開発の方向性を見定める必要はある。しかし吉川美南駅東口周辺の市街化事業などへの影響が懸念され、現時点で産業まちづくり地域に具体的なビジョンを定めることは難しい。

地域住民の意向や、社会情勢変化への対応を慎重に検討したい。
問 国の重点戦略に追随するための、具体的・効果的な行政計画を策定すべきではないか。
答 市長 国は地域の個性を尊重し、地方の自主的な取り組みを後押しする方針を打ち出した。これを基本に、国の支援策に対応

できるよう取り組んでいく。

「ふるさと納税」の拡充を

小野 潔

問 近年「ふるさと納税」の拡充、推進を図る自治体が多く、マスコミ等でも取り上げられています。当市も取り組みを行っており、2000円以上納税をして頂いた方へ「広報よしかわ」を1年分贈呈しています。「ふるさと納税」の拡充、推進を図る自治体では地場産の特産品などを商工会などと連携を図り工夫をこらして取り組んでおります。当市でも拡充を図っては。

答 市長 地域振興を目的とした制度の拡充を図り、本市の魅力在市内外に発信し、吉川市の認知度向上のシティプロモーション活動につなげていきたい。

◆けやき通り、いちよう通りの歩道補修・整備について

問 歩道が区画整理事業から17年の歳月経過して、ところどころひび割れ、轍、段差が出現している歩行にも支障を来している箇所が多く見受けられます。「先日もつまづき転んでしまった。ベビーカーや車いすの通行が困難だ。」との声が寄せられています。部分的、全体的を含め歩道の補修・整備を。
答 都市建設部長 部分補修については状況を確認しながら行って参りたい。全体的補修計画に

参りたい。全体的補修計画に



については、水道管の布設替え工事の本復旧に併せて検討して参りたい。

吉川市でトップ育成を！

稲葉 剛治

問 吉川市に愛着と感謝を持ったトップアスリートを育成してはいかかがか。
答 教育長 スポーツ教室を開催し、「きっかけづくり」として取り組んでいる。今の所は、その中でトップアスリートへの志が芽生えるようになれば幸いと考えている。

問 優秀な成績をおさめ活躍している選手への支援について
答 教育部長 国際大会、全国大会に出場、県大会優勝などにつ

いては、体育賞を授与している。中学生の部活動については、県大会や全国大会などへの派遣の支援を行っている。

◆試行版「吉川市防災情報ツイッター」の本運用を

問 現在試行版として運用している「吉川市防災情報ツイッター」を本運用してはいかかがか。
答 市民生活部長 本運用について情報発信手段としての有用性、管理・運用上の課題を見極めた中、特に課題などが見受けられないことから、速やかに本運用を開始する。

問 公共機関が使用出来る機能、「ツイッターアラート」使用について
答 市民生活部長 自治体が発表した緊急情報を即座に多くの人へ拡散出来る利点がある事から、平成26年度の導入予定。

「アベノミクス」で市民のくらしは

高野 昇

問 各種世論調査で、アベノミクスでは「景気回復の実感が無い」という方が、8割から9割にのぼっている。市長は、アベノミクスが市内業者の営業と市民の暮らしにどう影響を及ぼしているかと認識しているのか。
答 市長 市内の営業実態は、消費税増税の反動が予想よりも長期化し悪化している。衆院選後の政権において経済の好循環が

実現されるよう望んでいる。

◆「100年安心の年金」は
問 100年安心どころか、深刻な将来不安に陥れる負担増と給付の削減が現実だが。
答 市長 少子高齢化の進行、環境の変化にも対応できるように、適正な負担のもとで適正な給付が行われることが重要と考える。

◆公契約条例の制定が必要

問 建設労働者の賃金は政府の設計労務単価よりもはるかに低い。受注企業の法・契約の遵守のためには、公契約条例と市の賃金実態把握が必要である。
答 総務部長 労働者の賃金、労働環境の改善は、国と全ての地方自治体が一体となつて実施することにより解決されるものと考えられる。条例の制定については国の動向を注視しながら調査研究する。労働者の賃金実態把握は今後何らかの形で行います。





要支援1・2の介護保険給付 外しに不安のない対応を

小林 昭子

(問) 介護保険に新総合事業の導入で要支援1・2の介護給付は外されボランティア等による多様なサービスという「低廉なサービス普及」に置き換えられる。しかし、「新合法」では導入困難な市町村については2年間実施を遅らせる事も可能にしている。市の体制は充分ではないと考える。2年間実施延期し、その間の高齢者の介護実態を国にしっかりと上げて制度改善を求めめる。

(答)健康福祉部長 新総合事業は平成27年4月から施行されるが、実施にあたり平成29年4月までの猶予が認められている。当市

では猶予期間の活用を踏まえ対応していく。

(問) 要介護認定を省略し、「基本チェックリスト」のみの人は「要支援者」ではなく「多様なサービス」対象者になる。介護認定を希望する方には認定を。

(答)健康福祉部長 原則的に本人が認定を受けたいとした場合にはそちらの手続きを進めていく。

◆市内道路の白線改修を

(問) 市内全域調査と改修を。

(答)都市建設部長 調査では部分補修276ヶ所、路線で39路線です。これらを対象に今後補修していく。今年度は400万円の発注をした。

市民の身近な要望に どう応えるのか

佐藤 清治

(問) 美南駅にむかう市道の美南小近くの交差点とケーズデンキ近くの歩車分離信号はわかりづらいつの音が寄せられている。スクランブル信号にするのが一番いいと考えるが。

(答)市民生活部長 警察と今後よく相談していく。

(問) 中島地内・丸和運輸付近の水たまりは早急に対応を。

(答)都市建設部長 すみやかに検討していく。

(答)都市建設部長 県に正確な情報を伝えて早急に対応してもらえよう要望していく。

(問) 美南地区に設置された調整池と下流の雑草除去対策は。

(答)都市建設部長 県に適正な管理を常にお願していきたい。

(問) 美南3丁目の公園にすべり台等設置要望にどう応えるのか

(答)都市建設部長 今後検討していく。

(問) 県道バイパスの震動対策は。

(答)都市建設部長 県の方に要望していく。

◆税負担は能力に応じてが原則市長の見解は

(問) 消費税10%への増税は中止を。

(答)市長 国会で十分な議論がされるよう願うものでございます。

小学校と中学校の 一貫教育の展開を

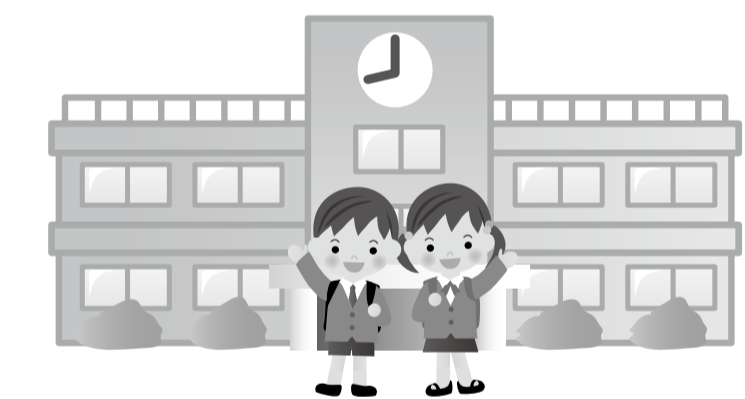
伊藤 正勝

(問) 美南地区に中学校の新設が迫られる一方で旭、三輪野江小は全学年一学級編成になり減る見通し。東中を軸に「小中一貫校」の制度を導入しては。児童生徒数の推移も伺いたい。

(答)教育長 文科省は28年度にも市町の判断で義務教育の9年間を一体として行う制度を設ける学力向上や「中一ギャップ」の解消に役立てることが狙い。東中の一体型一貫校については伝統ある旭、三輪野江小の統合の

『食品スーパー』進出に伴う 近隣への被害の解決を！

稲垣 茂行



(問) 「マツモトキヨシ」撤退の跡地に、「食品スーパー」が進出。周辺住民は開店前から今日まで、騒音・振動、悪臭、通行の危険に悩まされ続けている。また、許可も得ず水路上に通路を設置し使用しているが、市は現状を把握しているのか。

(答)市民生活部長 10月末に市民より騒音、悪臭等の相談を受けている。11月に店舗へ行き原因を調査し、対応策を相談者・店側と話し合っている。

(答)都市建設部長 スーパーに対し、水路の『占用許可』の申請を出させた。また、倉庫と店舗を結ぶ通路に構造上の問題がないか確認している。

(問) 『市民の声』への回答で、「継承して占用したい者」とあるが、誤りではないか。マツキヨが許可申請し、許可を認めた書類はあるのか。

(答)都市建設部長 文書等はないが、関係者の話から許可したものと判断している。

(問) 抜本的解決には、商品の搬入場所の見直しが必要では。

(答)市民生活部長 周辺環境に配慮した対応策を店舗側と協議していきたい。

(問) 早急に解決すべき問題だが、今後どう解決を図るのか。

(答)市長 住民の困っている状況を解消するため、最善を尽くすよう担当課へ指示したい。

吉川美南駅周辺地区、 事業認可等期日の明確化を

齋藤 詔治

(問) 本事業は、計画の変更見直し先送りにより、約10年が失われ、吉川市にとって、多大な損失と考えるが市長の考えは。

(答)市長 計画後当市の財政状況が厳しく、新駅設置要望書のJRの回答書の遅れ等により、苦渋の選択を行い一時的な事業の凍結を図った。

(問) 事業計画は期日を明確にし、実施に向け関係者に申し出で換地・保留地売却単価の説明を。

(答)都市建設部長 国や県と調整の事は出来ない。平成27年度中の市街化区域編入へ都市計画決定を目指します。

(問) 木売落し貯留施設整備事業の更なる検討を、本事業は即、整備を要する事業です。二層構造決定迄の手法の検討・工事期間・工事費等如何か。

(答)都市建設部長 多くの工法を検討し二層構造が一番有効な手段。整備には補助金等を活用。工事費は、第一期約750m概算20億円、工事期間約5ヶ年、残り約1400mは第一期終了後実施。

(問) 当初、新庁舎総事業費は35億1300万円です。現状は60億円前後では。当初予算内に規模縮小実施、現庁舎の活用を。

(答)市長 新庁舎は将来を見据え本庁舎と倉庫棟8875㎡で現在事業費の縮減を図っています。



(問) 美南地区に中学校の新設が迫られる一方で旭、三輪野江小は全学年一学級編成になり減る見通し。東中を軸に「小中一貫校」の制度を導入しては。児童生徒数の推移も伺いたい。

(答)教育長 文科省は28年度にも市町の判断で義務教育の9年間を一体として行う制度を設ける学力向上や「中一ギャップ」の解消に役立てることが狙い。東中の一体型一貫校については伝統ある旭、三輪野江小の統合の

12月定例会審議結果

《市長提出議案》

○=賛成、×=反対、欠=欠席、議=議長（議決には加わりません。）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	自民・みらい						共産				公明		改革		無所属						
		加藤 克明	野口 博	中村 喜一	安田 真也	中嶋 通治	松澤 正	山崎 勝他	松崎 誠	佐藤 清治	高野 昇	遠藤 義法	小林 昭子	互 金次郎	五十嵐恵千子	小野 潔	稲垣 茂行	伊藤 正勝	稲葉 剛治	降旗 聡	齋藤 詔治	
専決処分事項の承認について（平成26年度吉川市一般会計補正予算（第4号））	承認	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	
吉川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
吉川市学童保育条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
吉川市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
吉川市図書館条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
指定管理者の指定について	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度吉川市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度吉川市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度吉川市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

《議員提出議案》

奨学金制度の充実を求める意見書	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○
労働者保護のための抜本的改正を求める意見書	否決	×	欠	×	×	×	×	議	○	○	◎	○	×	×	×	○	○	×	○	×	
35人学級の見直しをやめ、さらなる少人数学級を求める意見書	原案可決	○	欠	○	○	○	○	議	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
吉川市の地域医療の充実に向けた対策を求める決議	原案可決	◎	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

《請願》

集团的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求める意見書提出に関する請願	不採択	×	欠	×	×	×	×	議	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×
-------------------------------------	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

* 会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議団」、「改革」は「市民改革クラブ」の略です。

議案を傍聴しませんか？ 次回定例会の予定

市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます。
お気軽にお越しください。



- 3月2日(月) 本会議【開会日・施政方針】
- 3月3日(火) 本会議【代表質問】
- 3月5日(木) 本会議【議案審議】
- 3月6日(金) 本会議【議案審議】
- 3月10日(火) 委員会【総務水道・文教福祉】
- 3月11日(水) 委員会【総務水道・文教福祉】
- 3月12日(木) 委員会【建設生活】
- 3月16日(月) 委員会【建設生活】
- 3月17日(火) 委員会【請願審査】
- 3月19日(木) 本会議【委員長報告】
- 3月20日(金) 本会議【一般質問】
- 3月23日(月) 本会議【一般質問】
- 3月25日(水) 本会議【一般質問・閉会日】

傍聴時のお願い

本会議は午前10時、委員会は午前9時30分に開会します。なお、傍聴の際は、次のお守りいただく事項があります。

- ◆ 静粛にすること
- ◆ 議場での言論に対し、拍手等により可否を表明するような行為を行わないこと
- ◆ 騒ぎ立てる等、議事の妨害をしないこと
- ◆ 携帯電話等の電子機器の電源を切ることを係員の指示に従うこと



★★特集★★ 吉川市議会の知っ得!

行政視察に行っ て参りました!

行政視察とは、吉川市のまちづくりの参考にするため、先進的な取り組みをしている自治体等に伺いその実態を直接視察すること。

吉川市議会では、10月20日(月)・21日(火)に総務水道、文教福祉、建設生活の3常任委員会合同で行政視察を行いました。



視察地／福島県二本松市にて

▼二本松駅前広場整備事業

交通結節機能の強化、電線地中化及びコミュニティ広場設置等、二本松駅前広場における河川改修も含めた大規模な整備について、視察を行いました。

▼二本松 I T 美術館事業

市ゆかりの人物が手掛けた絵画や彫刻、工芸品の画像や展示場所等の詳細を市ホームページで紹介している I T 美術館について、視察を行いました。



視察地／福島県須賀川市にて

▼ウルトラマンによるイメージアップ戦略事業

故円谷英二氏の故郷であることから実施しているウルトラマン・キャラクターを活用したイメージアップ戦略について、吉川市のシティープロモーション事業の参考にするため視察を行いました。

▼小中学校一貫教育

「小中一貫教育 須賀川モデル基本構想」に基づき、平成26年度から市内小・中学校において全面的に展開している小中一貫教育について、視察を行いました。

▼地域防災計画

現在、見直しを実施している「地域防災計画」及び平成26年3月に全戸配布した「防災ガイドブック」について、視察を行いました。

昨年3月、6月、9月、12月議会と議会広報をお読みいただきありがとうございました。議会傍聴、議会広報誌に対する貴重なご意見、ご感想も寄せられました。あらためて御礼申し上げます。これからもなお一層わかりやすい、親しみやすい議会広報にしていきたいと委員一同の思いです。衆議院選挙も重なり文字通りあわただしい「師走」でしたが、新年どんな「睦月」「如月」になるのでしょうか。睦月は「仲睦まじくする月」とか、如月は、「草木が生え始める季節」とか。意味深い日本語をひもどくのも一興です。

皆様よい年をお送りください。

小林 昭子

編集後記

「水バケツリレー体験」や「身近な物を活用した応急手当の体験」、「新聞紙スリッパ・食器づくり」等、楽しみながら災害に役立つ体験ができるこのイベントに、たくさんの方々に参加されました。

空気の乾燥が続くこの季節、地域で家庭で防災力を高められたら良いですね。



写真は、吉川松伏消防組合吉川消防署が昨年11月22日(土)、吉川小学校にて開催した「吉川市平沼西住宅防火モデル地区防災ゲームパーク2014」のひとつ。

表紙の写真